

令和8年6月期 業務実績報告書（経営総務課）

一般事項

1 水道料金調定関係

項目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 計画累計	D 前年度同月累計	E 対計画比較(C-B)	F 対前年比較(D-B)
1 調定件数	件	28,157	88,367	90,400	90,705	△ 2,033	△ 2,338
※免除前	件	30,117	90,327	90,400	90,705	△ 73	△ 378
2 調定水量	m ³	591,235	1,780,173	1,762,400	1,798,918	17,773	△ 18,745
3 調定料金(税抜)	円	124,920,331	492,483,954	547,900,000	555,178,893	△ 55,416,046	△ 62,694,939
※免除前	円	182,830,530	550,394,153	547,900,000	555,178,893	2,494,153	△ 4,784,740
4 口振加入件数	件	23,054	72,014	-	74,003	-	△ 1,989

2 下水道使用料調定関係

項目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 計画累計	D 前年度同月累計	E 対計画比較(C-B)	F 対前年比較(D-B)
5 調定件数	件	19,548	58,674	59,000	58,366	△ 326	308
6 調定水量	m ³	379,850	1,142,474	1,132,500	1,139,812	9,974	2,662
7 調定料金(税抜)	円	79,692,009	239,709,702	237,800,000	238,869,805	1,909,702	839,897

3 給水業務関係

項目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 前年度同月累計	D 対前年比較(B-C)
8 給水人口	人	69,579	-	71,145	△ 1,566
9 給水件数	件	29,929	-	30,059	△ 130
10 開栓処理件数	件	176	839	861	△ 22
11 閉栓処理件数	件	226	733	718	15
12 給水工事設計審査	件	21	73	88	△ 15
13 給水工事竣工検査	件	34	102	104	△ 2
14 経年メーター交換	件	364	801	892	△ 91
15 メーター口径変更	件	1	6	11	△ 5
16 督促状発送数	件	1,457	4,159	4,297	△ 138
17 月末停止件数	件	153	-	128	25

4 排水設備業務関係

項目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 前年度同月累計	D 対前年比較(B-C)
18 排水設備工事確認申請	件	11	43	58	△ 15
19 排水設備工事完了検査	件	17	52	45	7

5 水道料金徴収関係

項目	A 当月末未収額	B 収納率	C 前年同月末未収額	D 収納率	対前年比(B-D)
20 当年度分	147,088,744円	72.85%	215,689,500円	64.68%	8.17%
21 過年度分	4,153,621円	97.91%	3,949,219円	98.01%	△0.10%
22 計	151,242,365円	-	219,638,719円	-	-

6 下水道使用料徴収関係

項目	A 当月末未収額	B 収納率	C 前年同月末未収額	D 収納率	対前年比(B-D)
23 当年度分	103,974,522円	60.57%	103,972,635円	60.43%	0.14%
24 過年度分	1,835,619円	98.15%	1,741,122円	98.29%	△0.14%
25 計	105,810,141円	-	105,713,757円	-	-

7 下水道受益者分担金・負担金徴収関係

項目	A 当月末未収額	B 収納率	C 前年同月末未収額	D 収納率	対前年比(B-D)
26 当年度分	0円	-	0円	-	-
27 過年度分	1,328,330円	9.35%	1,283,400円	5.40%	3.95%
28 計	1,328,330円	-	1,283,400円	-	-

特記事項

1. 6月期の経営状況

(1) 予算執行状況等について

【水道事業】

ア 収益的収支

当期の給水収益は137,412千円（税込）で、前月期に比べて71,713千円の減、対前年同月比では64,789千円の減となり、物価高騰に対する水道基本料金の免除に伴い、給水収益としては減額となっています。営業収益は137,830千円、営業外収益は預金利息や事務手数料など6,983千円を執行しました。当期の営業費用は原水及び浄水費や配水費など95,319千円、特別損失として臨時損失44千円を執行しました。

イ 資本的収支

当期の収入は、水道加入金396千円の執行となりました。支出は、建設改良費として事務費7,940千円を執行しました。

【下水道事業】

ア 収益的収支

当期の下水道使用料は87,632千円（税込）で、前月期に比べて2,490千円の減、対前年同月比では1,143千円の増となっています。営業収益は87,633千円、営業外収益はその他雑収益97千円を執行しました。

当期の営業費用は管渠費や処理場費など100,771千円、特別損失として下水道料金減額分37千円を執行しました。

イ 資本的収支

当期の支出は、建設改良費として事務費7,829千円を執行しました。

2. 今月の出来事

(1) 物価高騰に対する水道基本料金の免除

昨今の物価高騰により経済的負担が増えている水道契約者の皆さんの生活を支援するため、国の「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」を活用し、令和8年6月から8月請求分までの3か月間の水道基本料金の免除に取り組んでおります。

免除に係る申込手続きは不要とし、水道メーターの口径に応じて免除となる基本料金が異なりますが、一般的な家庭の口径13ミリや20ミリの場合では、1か月の基本料金は1,540円となり、3か月間の合計で4,620円の負担軽減となるものです。

引き続き、水道契約者の皆さんに寄り添い、安全・安心な水道水の安定供給へ向けて取り組んでまいります。

(2) 第68回水道週間を実施 スローガン「たいせつな 水道守ろう 未来へと」

毎年、6月1日から7日までの期間で実施される水道週間においては、水道事業の理解を深めることを目的として、全国的に様々な事業が展開されております。本市においても、関連した事業を開催いたしました。

(1) 水道週間作品コンテスト

水道に関する図画や作文などの作品を通じて、水資源の大切さを多くの皆さんに感じていただくことを目的に「第68回水道週間作品コンテスト」を実施したところ、総数192点の応募がありました。部門ごとに審査を行い、優秀作品を全国コンテストに応募させていただきます。

(2) ヤマメの稚魚の放流

水辺プラザ船着場において、北上川漁業協同組合、とよま北上かつばの会の皆さんのご協力のもと、北上川にヤマメの稚魚を約2,000匹放流しました。稚魚の放流については、毎年、登米北上こども園の園児たちにお手伝いいただいていたのですが、今年は台風の影響を考慮して、翌日に職員で放流しました。



【ヤマメの稚魚放流の様子】

令和8年6月期 業務実績報告書（水道施設課・下水道施設課）

水道施設課

経営分析の状況

◎ 配水量の状況

(単位: m³)

項目	当月実績 (A)	実績累計 (B)	計画累計 (C)	前年累計 (D)	比較 (E)	
					対計画 (B)-(C)	対前年度 (B)-(D)
総取水量	762,715	2,330,329	2,457,820	2,451,964	△ 127,491	△ 121,635
総配水量	706,526	2,162,406	2,192,420	2,282,094	△ 30,014	△ 119,688
1 有効水量	603,821	1,852,789	1,877,360	1,895,627	△ 24,571	△ 42,838
(1) 有収水量	583,204	1,781,035	1,775,900	1,812,268	5,135	△ 31,233
(2) 無収水量	20,617	71,754	101,460	83,359	△ 29,706	△ 11,605
2 無効水量	102,705	309,617	315,060	386,467	△ 5,443	△ 76,850
(1) 漏水量	102,566	309,142	313,200	385,390	△ 4,058	△ 76,248
(2) その他無効水量	139	475	1,860	1,077	△ 1,385	△ 602
3 有収率	82.55%	82.36%	81.00%	79.41%	0.01	2.95%

※ 当月期の最大配水量は、6月17日（水）に記録した【25,620m³】です。

◎ 主要な建設改良事業の状況

(単位: 件・千円)

主要な建設改良事業	予算 (A)		施工中 (B)		竣工 (C)		残額 (D) (A)-(B+C)	執行率
	件数	金額	件数	金額	件数	金額		
取水施設整備事業	2	61,894	1	46,860	0	0	15,034	75.7%
浄水施設整備事業	2	1,506,556	1	1,481,996	0	2,977	21,583	98.6%
配給水施設整備事業	34	805,534	4	87,438	0	12,426	705,670	12.4%

※ 件数及び金額は、工事+委託（事務費・人件費含む。）の合計です。

特記事項

1 水道週間における各業務受託者の独自の取組

6月1日から7日まで第67回水道週間が実施されました。水道施設課が主催する北上川クリーン作戦は降雨により中止となりましたが、各業務受託者においては、水道週間に関連し独自の取組が実施されました。

5日には、配水施設等維持管理業務受託者が主催する「献血」が実施されました。水道週間における献血の取組は、社会貢献活動として長年継続されており、今年度で15回目を迎えることとなりました。

当日は登米市管工事事業協同組合事務所駐車場に献血車が配置され、総勢101名の方々にご協力をいただきました。

18日には、浄水施設等管理運転業務受託者において、「スマイルリバー活動」が実施されました。この活動は、石越浄水場の水源である迫川の大巻取水場周辺の環境整備を目的として清掃を実施するもので、毎年6月と12月に実施されています。



【献血の様子】



【スマイルリバー活動の様子】

◎ 漏水調査結果（累計）

漏水調査結果	施設	件数	漏水量 (m ³ /h)
	配水管	23	9.790
	付属施設	0	0.000
	給水装置	29	5.000
	計	52	14.790

【漏水調査結果：6月】

○推定漏水量 8.080m³/h

○推定効果額 約1,831千円

○推定効果額算定

・R6年度給水原価 314.78円

・6月推定漏水量 8.080m³/h

・8.080m³/h × 24h × 30日 × 314.78円

2 岩手県沖を震源とする地震の発生

25日（木）7時30分、岩手県沖を震源とするマグニチュード6.9の地震が発生し、登米市では震度5弱を計測しました。全浄水場及び緊急遮断弁を有する配水池の巡視を実施し、施設に異常はありませんでした。

下水道施設課

経営分析の状況

◎ 処理水量の状況

(単位: m³)

項目	当月実績 (A)	実績累計 (B)	前年累計 (C)	比較 (D) 対前年度 (B)-(C)	備考
公共下水道（迫・中田・登米・南方）	250,952	722,089	713,863	8,226	1処理場
特定環境保全公共下水道	52,643	153,785	155,714	△1,930	3処理場
米谷・錦織処理区	9,350	28,144	30,606	△2,462	
豊里処理区	31,392	91,248	88,473	2,775	
津山処理区	11,901	34,393	36,635	△2,243	
流域関連特定環境保全公共下水道（石越）	11,004	33,353	33,718	△365	
農業集落排水	124,968	335,982	332,420	3,561	24処理場
迫地区	9,136	25,015	24,757	257	
東和地区	2,495	7,606	7,925	△318	
中田地区	32,330	91,522	93,953	△2,431	
豊里地区	1,567	4,766	5,894	△1,128	
米山地区	58,020	146,964	140,772	6,192	
南方地区	21,420	60,108	59,119	988	R7.4.1時点
浄化槽（特地・個排）	44,925	136,967	133,933	3,034	2,204基
合計	484,492	1,382,175	1,369,649	12,527	

※流域関連特定環境保全公共下水道及び浄化槽については有収水量を記載。

◎ 主要な建設改良事業の状況

(単位: 件・千円)

主要な建設改良事業	予算 (A)		施工中 (B)		竣工 (C)		残額 (D) (A)-(B+C)	執行率
	件数	金額	件数	金額	件数	金額		
管路整備事業	7	353,449	3	10,304	0	2,293	340,852	3.6%
処理施設整備事業	6	795,751	3	514,888	0	11,393	269,470	66.1%

※金額は、工事+委託（事務費・人件費含む）の合計金額を記載。件数は、更新工事を除いた件数を記載。

※ポンプ施設整備事業については、令和8年度の予算計上が無いので状況報告から除く。

特記事項

1 津山浄化センターでポンプ槽の異常が発生

6月期に津山浄化センターにおいて、ポンプ槽の異常高水位警報が発報されました。現地確認の結果、実水位と操作パネルに表示されている水位に乖離があり、調査を実施したところ投げ込み式水位計及び変換機基盤の故障により自動運転が正常に稼働しない状況となりました。両機器の交換を行い症状は改善しました。今後も下水道施設の安全・安心の確保に向け、適切な維持管理に努めてまいります。



【故障した水位計】

2 市設置型浄化槽の譲与（引継ぎ）に係る説明会を開催

浄化槽の整備手法の変更に伴い、現在、市設置型浄化槽を使用している方などへ浄化槽の譲与を行うことが可能となったことから、6月24日より北方公民館ほか市内3の会場で説明会を開催し、翌月も7会場での説明会を開催する予定としております。今年度は合併以前に旧町域の迫町、豊里町、南方町で整備した浄化槽や、合併後に寄付された浄化槽を使用している方を中心に説明会を開催しており、来年度以降は合併後に市で整備した浄化槽を使用している方へ向けた説明会を開催し、浄化槽の譲与を進めてまいります。

公共汚水ま
すの照会状
況
(6月末)

照会件数

161件